

別紙

<1> 展覧会について

1. 名称 展覧会 「陶上の華やぎ 一五彩と色絵一」
2. 会期 2023年5月23日(火)～7月2日(日)
3. 休館日 毎週月曜日
4. 開館時間 午前10時～午後5時（入館は午後4時30分まで）
5. 入館料 一般 630円、高校・大学生 420円 小学・中学生 無料
6. 主催 大和文華館
7. 出陳品数 86件

代表的な展示作品 （すべて大和文華館所蔵）

◎=重要文化財 ○=重要美術品

【中国陶磁】

さんさいりゅうじょ
三彩立女 唐時代

○あかえぼたんからくさもんばら
赤絵牡丹唐草文鉢 明時代

ごさいかぶぶちんしょうこ
五彩花鳥文小壺 明時代

ごさいうさぎつるもんさら
五彩兔鶴文皿 明時代

あうじしさいかまじんぶつもんぞんしきへい
黄地紫彩花卉人物文尊式瓶 明時代

そさんさいかもんさら
素三彩果文皿 清時代

ごさいかぶぶちんおぼろ
五彩花鳥文大鉢 清時代

【日本陶磁】

◎そめつけさんすいもんおぼろ
染付山水文大皿 江戸時代

いろえしやうちくばいもんたいこ
色絵松竹梅文大壺 江戸時代

いろえはななごもんはっかくこぼち
色絵花籠文八角小鉢 江戸時代・元禄八年（1695）

いろえひもんさら
色絵紐文皿 江戸時代

いろえうめもんひさごがたとり
色絵梅文瓢形德利 江戸時代

いろえたつたがわもんさら
色絵竜田川文皿 尾形乾山作 江戸時代

いろえつりもんぼろ
色絵瓜桃文鉢 青木木米 江戸時代

【欧州陶磁】

いろえこうきやうつしかちやうもんはっかくへい
色絵康熙写花鳥文八角瓶 オランダ・デルフト 18世紀

いろえきんさいかきえもんうつししやうちくばいもんはい はいだい
色絵金彩柿右衛門写松竹梅文盃・盃台 マイセン窯 ドイツ 1740-1745年ほか

<2> 展覧会会期中のイベントについて

1. 特別講演

「東アジアの釉上彩—中国の五彩と日本の色絵—」

(1) 日時・場所 6月18日(日) 14:00から講堂にて

(2) 講師 大阪市立東洋陶磁美術館館長 守屋雅史氏

2. 日曜美術講座

「大和文華館所蔵「五彩花鳥文大鉢」から見る中国・清の五彩」

(1) 日時・場所 6月4日(日) 14:00から講堂にて

(2) 講師 大和文華館 学芸部課長 瀧朝子

3. 講座 美術の窓

連続講座「歌麿—版画で心情の描出を試みる」

第1回「清長を超えたい～デビューから歌麿様式の誕生まで」

(1) 日時・場所 6月11日(日) 14:00から講堂にて

(2) 講師 大和文華館 館長 浅野秀剛

4. 列品解説

(1) 日時・場所 毎週土曜日 14:00から展示場にて

(2) 解説 大和文華館 学芸部

5. 無料招待日

(1) 日にち 6月21日(水)

※何れのイベントも参加は無料ですが、入館料が必要です。

※講堂の最大定員は100名です(先着順)。

以 上